

さわやかなきもち

ふと気がつくと、木々の若葉が生き生きと風を泳いでいる

枝だけであった木に、いつの間にか若葉が息づいている

ふと気がつくと、草花の息吹を感じる

気づかなかった小さなつぼみが、1つ、また1つと花を

咲かせている

何気なく見ている風景が、いつの間にか新しいものに

変わっていることに、ふと気がつく

ふと気がついたとき、今まで目に見えていかなかったものが見え、

言葉にできないものを感じる

そして、

さわやかなきもちであゆみを進めることができる

ふと気がつくためには、自分の受け取り方を変え、

いつもと違う見方をすることが大切なのかもしれない